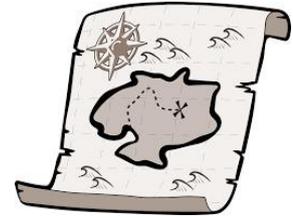


「指示書で Let's 宝さがし」  
Unit 7 “Where is the treasure?” (We can! 1)



平成30年10月30日(火) 第5校時

第5学年 男子12名 女子15名 計27名

研究主題 「英語を活用し、豊かに伝え合う児童の育成」～主体的なコミュニケーションを図る「学び合い」の授業を通して～

## 1 単元観

本単元は、道案内や宝探しの活動を通して、前半は位置関係を示す前置詞についての学習、後半は前置詞を含む道案内の学習を行う。

テキストでは建物や動物の初頭音を書いていくと宝箱に宝物が増えていくという仕掛けがあり、また、慣れ親しんだ位置関係や方向を表す簡単な表現を書き写して宝探しの指示書を作成する活動を計画していくことで、楽しみながら書くことのできる単元であるといえる。活動の楽しさと宝探しをするために読むこと書くことの楽しさを一体のものとして味わえる単元である。

【We can! 1】Unit 7  
“Where is the treasure?”

## 2 児童観

本学年の児童は、これまでの外国語活動を通じて、身の周りの簡単な単語を用いてゲームやペアトーク等を行い、理解には時間がかかるものの、楽しく活動を行ってきている。

## ① 伝え合う力に見る課題

アンケートや児童の実態から、数値は高くはないものの、第1回調査と比べ、話の内容の理解ややり取りについての肯定的な回答が増加している。特に、「会話が続くように知っている表現を使う」という項目については、肯定的回答が前回は44.5%も上回っており、自分に自信をもっている児童が増えてきているのではないかと考える。ただ、数は若干減少しているものの、苦手意識をもっている児童がおり、個に応じた手立てが必要である。

## ② 「書くこと」に見る課題

2学期になり、前単元等で「書くこと」やアルファベットについて学習してきているためか、第1回調査よりも第2回調査の結果の方が英語を読んだり書いたりすることに対する肯定的評価が約20ポイント増加している。しかし、肯定的評価は読むことについてが55.6%、語順を考えながら書くことについては66.7%と低いと考えられる。

## 3 指導観

指導にあたっては、主に次の4点に取り組む。

- ① 体も動かしながら道案内に使う“Go straight.”，“Turn right/left.”について慣れ親しませることにより、表現の意味を理解しやすくする。
- ② 単元を通して、「宝をさがす」という場面設定で進めることで、児童の意欲を喚起する。
- ③ 単元の終わりには、宝をさがすための指示書を作成するという活動を設け、児童に書く楽しみを味わわせる。その際、全3時間であることから、第1時を文字に慣れる(なぞり書き)→第2時 すぐ上の文字の写し書きをする→第3時 選択肢の中から児童が選んで写し書きをするという段階を経た指導を行う。

文字を書き写したり書いたりする活動では、アルファベットを読んだり書いたりすることに苦手意識をもっている児童もいるので、やり取りに十分慣れ親しませた後で、書き方の注意を守って書く活動ができるようにていねいな指導を行っていきたい。

また、児童実態を考慮して、指導内容を絞り、“on”，“in”等の物の位置を表す表現は取り扱わず、道案内の表現のみを指導することとする。さらに道案内の表現では、“for one block”という指示の仕方は扱わず、“at the first corner”のみ用いる。

#### 4 単元の目標

- 他者に配慮しながらある物やそれがあある場所について説明しようとする。  
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ある場所の位置関係についての説明を聞いて概要を捉えたり、道案内をしたりする。  
場所の位置関係について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読んだり、方向を示す簡単な語句を他者に伝える目的を持って書き写したりする。  
【外国語への慣れ親しみ】
- 英語の書き方のきまりや日本語と英語の音声の違いに気付く。  
【言語や文化に関する気付き】

#### 5 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
他者に配慮しながらある物の場所の位置について説明しようとしている。	① ある物の場所の位置関係についての説明を聞いて概要を捉えたり、道案内をしたりしている。 ② 場所の位置関係について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読んだり、方向を示す簡単な語句を他者に伝える目的をもって書き写したりしている。	英語の書き方のきまりや日本語と英語の音声の違いに気付いている。

#### 6 使用表現・語彙

コミュニケーションの 目的・場面・状況	友達が宝探しできるように、方向を示す簡単な語句を書き写して指示書を作成したり、書かれた指示書を推測しながら読んだりする。
目指す発話例	Where is the treasure? Go straight(for three blocks). Turn [right/left](at the third corner). You can see it on your [right/left].

7 単元計画

(1) 単元構想図

# 「指示書で Let's 宝さがし」 Where is the treasure?

## 課題発見 (1)

5年生児童の外国語学習に対する思い

- 英語で会話ができるようになってきたぞ。
- もっと、英語を学びたいな。
- 英語がもっと書けるようになりたいな。

- 英語で位置や場所の言い方を学習するよ。
- 指示書って面白そう。



位置や場所を表す英語を使って、会話できないかな。

英語で指示書を書いて友達と宝さがしをしよう！



## 課題の設定 (0.5)

位置や場所を表す言葉を学習して指示書を作り、友達と宝さがしをしよう。

### 情報の収集 (0.5)

### 整理・分析 (1)

### 実行 (1)

テキストを中心に道案内の仕方を知る。(1)

校内地図を用いて道案内の仕方を知る。(1)

指示書を作り、確かめる。(1)

位置や道案内の表現をこう使ってみたよ。



### まとめ・創造・表現 (1)

宝さがし大会を開き、指示書にしたがって宝探しをする。

### 振り返り (1)

A L T の先生にも宝探しをしてもらいたいな。

もっとアルファベットを使って英語を書いてみたい

(2) 単元計画 (本時3校時/全3時間)

次	時	目標 (◆) と主な活動	評価観点			◇評価規準 (評価方法) ☆資質・能力の評価 (評価方法) ○表現例
			コ	慣	気	
第一	1	<p><b>課題発見</b></p> <p>◆ 学級活動で、日頃頑張っている外国語活動で学んだ英語を使った宝さがし大会を行うことを知らせ、ゴールイメージをもたせる。</p> <p><b>課題の設定 (0.5)</b></p> <p>位置や場所を表す言葉を学習して指示書を作り、友達と宝さがしをしよう。</p> <p><b>情報の収集 (0.5)</b></p> <p>1 【Warm Up】 One minute talk</p> <p>2 【Let's Chant】 ♪ Where is the~?</p> <p>3 【Small Talk】 Where is the cutter mat?</p> <p>4 【Today's Goal】</p> <p>宝さがし大会に向けて、道案内の表現に慣れよう。</p> <p>5 【Activity1】 monster coming game</p> <p>6 【Let's Listen3(p.54)】 道案内を聞いて、どこに行くのか考えよう。(No,1~4のみ)</p> <p>7 【Activity2】 pair talk 消防署までの道を案内しよう。</p> <p>8 【Let's Write】 消防署までの道案内をなぞり書きしよう。</p> <p>9 【Evaluation】</p> <p>☆コミュニケーション能力</p>	○			<p>T1: 西廣先生, I want to craft with 4<sup>th</sup> grade. Now, where is the cutter mat?</p> <p>T2: 井上先生, down the stair and go straight, and turn left, go straight, go straight, you can see it on your left.</p> <p>T1: Oh, is the cutter mat in teacher's Office?</p> <p>T2: Yes.</p> <p>T1: Thank you.</p> <p>T2: You're welcome.</p>
				○		<p>◇ペアの友達に配慮しながら消防署までの道案内をしようとしている。</p> <p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>○表現例</p> <p>A: Where is the fire station?</p> <p>B: Go straight. Turn right. Go straight. You can see it on your left.</p> <p>A: Ok. That's right!</p>
	2	<p><b>情報の収集 (1)</b></p> <p>1 【Warm Up】 Where is the treasure? Game One minute talk</p> <p>2 【Let's Chant】 ♪ Where is the~?</p> <p>3 【Small Talk】 Where is the new toilet roll?</p> <p>4 【Today's Goal】</p> <p>宝さがし大会に向けて、一階教室の案内に慣れよう。</p> <p>5 【Activity1】 Card Touch game</p> <p>6 【Let's Listen3】 No.5~8</p>	○			<p>T1: 西廣先生, I want a new toilet roll . Now, where is the new toilet roll?</p> <p>T2: 井上先生, if you are in front of teacher's office..., go straight and turn right at the first corner, go straight, turn left, you can see it on your right.</p> <p>T1: Oh, is the new toilet roll in storeroom?</p> <p>T2: Yes.</p> <p>T1: Thank you.</p> <p>T2: You're welcome.</p>

	<p>7 【Activity2】 Pair talk 1-1 教室から校長室までの道案内をしよう。</p> <p>8 【Let's Write】 1-1 教室から理科室までの道案内をしよう。</p> <p>9 【Evaluation】</p> <p>☆コミュニケーション能力</p>		<p>○ ◇教室の位置関係についての説明を聞いて概要を捉えたり、道案内をしたりしている。 【外国語への慣れ親しみ】 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>◇英語の書き方のきまりや日本語と英語の音声の違いに気付いている。【言語や文化に関する気付き】 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>○表現例</p> <p>A: Where is the science room? B: Go straight. Turn right at the first corner. Go straight, turn right, go straight. You can see it on your left. A: That's right.</p>
<p>3 本 時</p>	<p><b>実行(1)</b></p> <p>1 【Warm Up】 Where is the treasure? Game One minute talk</p> <p>2 【Let's Chant】 ♪Where is the~?</p> <p>3 【Small Talk】 Where is the treasure?</p> <p>4 【Today's Goal】</p> <p>宝さがし大会に向けて、指示書を書こう。</p> <p>5 【Activity】 Pair talk(A pair)</p> <p>6 【Let's Write】 3つの場所から自分で選んだ宝の隠し場所を知らせる指示書を書こう。</p> <p>7 【Let's Talk】 Pair talk(B pair) 宝の隠し場所に正しくたどり着けるか確かめ合おう。</p> <p>8 【Evaluation】</p> <p>☆コミュニケーション能力</p>		<p>○</p> <p>T1: 西廣先生, Where is the science room? T2: Go straight. Turn right at the first corner. Go straight, turn right, go straight. You can see it on your left. T1: That's right!</p> <p>◇教室の位置関係について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読んだり、方向を示す簡単な語句を他者に伝える目的をもって書き写したりしている。 【外国語への慣れ親しみ】 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>○表現例</p> <p>A: Where is the treasure? B: Go straight. Turn right at the first corner. Go straight. Turn right. Go straight. You can see it on your front. A: It's Home Economic room! B: That's right!</p>

## 9 本時のねらいとポイント

### (1) 本時の目標

方向を示す簡単な語句を友達に伝える目的をもって書き写し、宝探しの指示書を作ったり、宝の在りかについて書かれた指示書を、場所を推測しながら読んだりすることができる。

【外国語への慣れ親しみ】

(2) 本時の評価規準

方向を示す簡単な語句を友達に伝える目的をもって書き写し、宝探しの指示書を作ったり、宝の在りかについて書かれた指示書を、場所を推測しながら読んだりしている。

【外国語への慣れ親しみ】

(3) 主な使用表現・語彙

Go straight.  
Turn (left/right).  
Turn (left/right) at the (first/second/third) corner.  
You can see it on your (left/right).  
Where is the (treasure)?

right, left, straight, treasure, corner  
建物 fire station, gas station, police station, post office, library  
supermarket, department store, book store  
教室 principal's office, nurse's office, science room, home economic room, teacher's office, store room, 1-1 room, 1-2 room, 2<sup>nd</sup> grade room, sunflower room, cherry room, gym, middle court

(4) 準備物

教室用電子黒板・タブレット【デジタル教材（We can!1）】、拡大校内地図  
教師用絵カード、表現カード、ふり返りカード、ワークシート、ヒントカード

10 本時の学習

(1) 学習の展開（本時 3/3）

児童の学習活動	指導者の役割		・指導上の留意点等 ◆評価
	T 1	T 2 (ALT)	
1 挨拶をする。 ・学習リーダーが中心となってやりとりを進める。 ・曜日、日付、天気と言う。	L: Stand up, please. Let's study English! How are you? (I'm fine, and you?) What day is it today? What's the date today? How's the weather now?		・挨拶のよさや声の大きさ、学習リーダーのはたらきを認める。  ・声を出すことに慣れさせる。
2 【Warm Up】 ・One minute talk ・Where is the treasure? Game	・リーダーを補助したり、話を広げたりしてトークに慣れさせる。	・楽しく声を出させる。	
3 【Let's Chant】 ♪Where is the～?	・声を出す抵抗を無くしておく。		

<p>4 【Small Talk】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• T2 の言葉に合わせながら写真を提示する。</li> </ul> <div data-bbox="486 340 959 584" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T1: 西廣先生, Where is the science room?  T2: Go straight. Turn right at the first corner. Go straight, go straight, turn right, go straight. You can see it on your left.  T1: That's right!</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 思い出した後, 確認しながら英文を提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前時の活動を覚えているか聞きながら, T2 を助けるようにしながら想起させる。</li> </ul>	
<p>5 【Today's Goal】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 単元の流れを振り返り, 本時のねらいを再認識させるようにする。</li> </ul>		<div data-bbox="475 757 1273 819" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>宝さがし大会に向けて, 最短で行ける指示書を書こう。</p> </div>
<p>6 【Activity】</p> <p>Pair talk (A →B pair)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 保健室, 家庭科室, ひまわり教室の3つの場所から自分の選んだ教室について話す。</li> </ul> <div data-bbox="172 1357 405 1563" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 机間指導を行い, 児童の様子を見取る。必要に応じて, ヒントカードを配付し, 指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 机間指導を行い, 児童の様子を見取る。必要に応じて, ヒントカードを配付し, 指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「最短で行く」という条件を出してから児童に取り組みさせる。</li> <li>• タイムリミットを設け, ペアの様子を見取り, 間違いが多かった点を全体で共有するようにする。Aペアでたどり着けるかを見て, Bペアで, 全体指導の後, 入れた言葉が適切かどうかを確認させるようにする。</li> <li>• 道案内の表現に慣れさせる。</li> </ul>
<p>7 【Let's Write】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 選んだ場所にたどり着ける道案内を考え, 言葉を埋め, ワークシートに書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 事前に, 書くときの注意を確認させる。</li> <li>• 机間指導を行い, 児童の様子を見取る。必</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 机間指導を行い, 児童の様子を見取る。必要に応じて, コーナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 児童の実態から, "Go" 等の簡単な語句や, 方向を決定づける。"left/right", 何番目の角かという。</li> </ul>

<p>8 【Let's Talk】 Pair talk(C pair) • 宝の隠し場所に正しくたどり着けるか確かめ合う。</p>	<p>要に応じて、コーナーの名前や左右の入ったヒントカードを児童に渡す。</p>	<p>の名前や左右の入ったヒントカードを児童に渡す。</p>	<p>"first/second"についてのみ書かせるようにする。</p> <p>◆方向を示す簡単な語句を友達に伝える目的をもって書き写し、宝探しの指示書を作ったり、宝の在りかについて書かれた指示書を、場所を推測しながら読んだりしている。</p> <p>【外国語への慣れ親しみ】 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>•まず、目的地に着けるかどうか、次にたどり着けない時のアドバイスをさせるようにし、相手を大事にさせる。 •児童に自信を持たせるため、アドバイスし合っている内容を見取り、後の評価に生かすようにする。</p>
<p>9 【Evaluation】</p>	<p>• 友達にアドバイスを受けたことや自分がアドバイスしたことを中心に書くように伝える。</p>	<p>• 児童の様子を見取る。</p>	<p>• T1 や T2 で、児童の振り返りを発表させたり、全体の活動を振り返って一言感想や気づきを述べるようにしたりし、児童の自信へつなげるようにする。</p>
<p>【めざす子供の姿】 S1: Where is the treasure? S2: Go straight. Turn right at the first corner. Go straight. Turn right. Go straight. Go straight. You can see it on your front. S1: It's Home Economic room! S2: That's right!</p>	<p>• 机間指導を行い、児童の様子を見取る。</p>	<p>• 机間指導を行い、児童の様子を見取る。</p>	<p>【めざす子供の姿】 ○指示書をもとに、英語でやりとりができる。 S1: That's nice! 目的地にきちんとたどり着いているよ。 S2: Close! 左右が反対かもしれないよ。 S3:書き間違いをこう直したらいいよ。</p>
<p>【めざす子供の姿】 S1: ○○君が"corner"の使い方が分からなかったら教えてくれて嬉しかったです。直したら、本当に目的地にたどり着けました。 S2: 次は、学級の時間に指示書を読んでもらって友達が宝を見つけてくれるとうれしいです。</p>			

10 挨拶	<p>L: Stand up, please.</p> <p>Let's finish English!</p> <p>Attention, bow.</p> <p>T1: Thank you, everyone. See you next time.</p>	
-------	--	--

(2) 板書計画

10/30	<p><b>Today's goal</b></p>	<p>Go straight.</p>	<p>Nice reaction</p>
<p>Today's Menu</p>	<p>校内地図</p>	<p>Turn (left/right) at the (     ) corner.</p>	
		<p>You can see it on your (left/right).</p>	<p>Go straight. Turn right at the first corner. Go straight. Turn right. Go straight. You can see it on your left.</p>